



令和 5 年 6 月 / 日  
午前・午後 10 時 40 分 受領

No. 1

議長	事務局長	係

令和 5 年 6 月 1 日

愛南町議会議長 佐々木 史仁 殿

愛南町議会議員 少林 法子

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問の要旨	答弁を求める者
<p><u>1. 内海地域について、指定避難所を一本松にすることを再考、及び、津波緊急避難路や津波一次避難場所の整備が必要ではないか</u></p> <p>最近、地震が頻発しています。震度4以上の地震は、この5月だけで18回あり、また列島の東西南北を問わず発生している状況からみて、愛南町でも、住民側は自己準備を、行政側は各地の実態に合った避難体制ができているか、そのチェックと整備を行うのが急務です。</p> <p>さて、本年の2月の議員全員協議会において、津波避難計画の素案が出されました。その避難者収容計画には、指定避難所（自宅が危険で住めない被災者が必要な期間滞在する施設）ごとにどこの地区の住民が入るのが、初めて定められました。そこには、内海地域住民の「指定避難所」は一本松（一本松小学校・一本松交流促進センター）にするとの記載があります。一本松を選定した経緯として、内海地域には公共施設がないため地域外にせざるを得ないこと、さらに想定避難者910名が収容可能な施設を探したこと、を理由にあげています。この案に対しては、全員協議会でも3月議会の一般質問でも、各議員が、様々な角度から疑問や反対の意見を述べてきましたが、町は住民説明会を行うと回答しています。</p> <p>その住民説明会は、この5月に、柏、家串、魚神山の公民館で行われま</p>	町長

した。その中で、津波緊急避難路や津波一次避難場所の整備が想定に見合っていない実態が、次々と住民の口から語られました。地域と行政のずれは、両者の意思疎通不足を表しています。

命に係わる重要かつ早急な対応が必要な事案であると考え、質問させていただきます。

(1) 住民説明会についてお尋ねします。議員には住民説明会の予定が知らされておりません。知らせるべきではありませんか？

(2) この住民説明会で、一本松を指定避難所にする件を決定するつもりですか。

(3) 指定避難所の選定についてお尋ねします。内海地域内に適した場所はなかったのでしょうか。

(4) 津波緊急避難路や津波一次避難場所の整備についてお尋ねします。これは公助だと考えますが見解を伺います。公助の場合、早急な整備が必要ですが、どう取り組むつもりですか。

(5) 津波によって、各集落が分断・孤立化することが予想されます。最大何日我慢したら救援物資や救助、移送の手が届くのか示すべきではありませんか。

## 2. 起業家を育成するための多様な取り組みを求めて

国は、イノベーションや雇用の創出を目的に、2022年に「スタートアップ5か年計画」を策定し、起業・開業の促進のための支援策を打ち出しています。これを受け、地元での起業を支援する自治体が増えてきました。市町が行う起業セミナーなら、ビジネスに必要な基本的な知識や技能について、コストをかけずに学ぶことができます。また、起業家教育を行う小中高校も出てきています。

町長  
教育長

愛南町では、宇和島市、鬼北町、松野町の4市町で、平成27年度から「宇和島市プチ創業応援隊」を立ち上げています。これは県、商工会議所、日本政策金融公庫、金融機関等と連携した支援体制で、創業希望者に対して、創業セミナーの開催、相談窓口&個別相談、創業資金（融資）相談などを実施しています。

さて、起業に関して愛南町を見ますと、若者、女性、定年退職者を中心に、創業希望者を多数見かけます。実際に、身近なところで起業した方々も出ています。ただし、希望者の多くは、起業に向けてどうしたらいいのか分からないという悩みで足踏みしているのが現状です。このように、町民にとって起業は大変ハードルが高い。なぜなら、起業の心構えや資金繰り、収支計画、手続き、といったビジネスに必要な基本的な知識や技能が絶対的に欠けているからです。また、創業希望とは言っても、夢をもっている・起業に興味関心がある、といった「関心がある」レベルから、起業に向けて具体的な準備を始めている「準備」レベルまで、様々な段階の方がいるのも事実です。

少子高齢化で経済社会が衰退している地域にあって、起業家が増えることはそのエネルギーと相まって、新しい町づくりの大きな原動力になる可能性を秘めています。そのため、愛南町の取組が、ぜひこれら多様な段階の創業希望者の助けとなり、起業家が増えることを願って、質問させていただきます。

(1) 起業家精神の育成及び起業家の増加のため、今後の取り組みをお聞かせください。

(2) 起業家セミナーの実施についてどうお考えですか。

(3) 起業家精神の育成を学校教育に導入することについて、どうお考えですか。